



ジョンスホプキンス大学は全米屈指の名門医学部で、大学病院は毎年U. S. Newsが選出するBest Hospital in the United Statesの常連であります。ジョンスホプキンス大学はメリーランド州のボルチモアにあります。ボルチモアは首都ワシントンDCよりRoute 95を約60 miles程度、北上した位置にある東海岸の都市です。ボルチモアといっても、たいがいの日本人の方々にはなじみがないと思いますが、かつて、元巨人軍の上原浩治選手が在籍した、ボルティモア・オリオールズのホームタウンです。ボルチモアに関連した有名人といえば、古くは、エドガー・アラン・ポー（お墓がボルチモアにあります）、最近でいえば、競泳のマイケル・フェルプス、フィギュアスケートのキミー・マイズナー（荒川静香選手が優勝した年の世界選手権で優勝）でしょうか？また、ミュージカルを元に2007年に映画化されたヘアスプレー（ジョン・トラボルタが特殊メイクで巨体の女性を演じて話題を呼んだ）もボルチモアが舞台で、冒頭の歌は“Good Morning Baltimore!”で始まり、この地域に住む人間としては、うれしくなってしまう。また、偶然飛行機の機内で映画を見て気がつきましたが、トム・クルーズ主演のミッションインポッシブルで、トム・クルーズ演じる主人公の妻が働いていた病院が、ボルチモアでした。ボルチモアはチェサピーク湾が内陸に入りこんだ突き当たりにあたるので、名物はシーフード（ハンマーで、叩き割って食べる蟹や蟹の身を固めたクラブケーキや牡蠣）でしょうか。

一般的に、アメリカの大きな都市は少なからず、治安が悪いと思いますが、ボルチモア市内は全米でも治安が悪くて有名です。市内にいたるところに立っている“Baltimore is the greatest city”という看板を目にするたび、息子といつも、「これは違う」という話

になります。基本的にボルチモア市内は、大学周囲とインナーハーバー等の観光地以外は治安が悪く、ホプキンスも50メートル置きくらいに、警備員が立っています。夕方5時を過ぎると、ホプキンスの建物の外側には行かないようにと指導されます。ホプキンスの研究者は昼休みに、近くにあるマーケット（この韓国料理はおいしい）にランチを買いに行くことが多いですが、周囲で、ホプキンス関係者が恐喝にあったという注意喚起を促すメールが頻回に來ます。また、癌研究所のビルの中に、窃盗犯が逃げ込んだことがあり、私の友人の大学院生の通報で、無事、動物舎に潜んでいるところを確保されました。また、深夜に病院から帰る時は、できるだけ交差点で停車しなくてもすむような運転を心がけています。しかし、こんな治安の悪さも含め、ボルチモアは愛すべき町だと思っているのは、私だけではないと思います。

ホプキンスでの研究生活も長くなり、憧れのNew England Journal of MedicineやCancer Research等、多くの研究業績を得ることができました。昨年、アメリカの医師国家試験に相当するUSMLE (United States Medical Licensing Examination)の全てのステップに合格し、アメリカでの臨床研修を可能にするECFMG certificateを取得しました。渡米前に心に描いていたアメリカで臨床研修を行うという夢に向かって、ゆっくりながらも、駒を進めているところです。

長年在籍したマリナーズより、ニューヨークヤンキースに移ったイチローのニュースは我々にとっても衝撃的でした。アメリカの臨床研修プログラムに入り、臨床医として仕事をしてゆく厳しさは常に痛感していますが、いくつになっても、いつでも、何かに挑戦する気概を持って頑張っただけだと思っています。

私の長きに渡る留学も信州大学での医師として教育を受けたお陰と心より、感謝しております。いつか、私の経験を信州大学の皆様のお役にたてることができたらといつも考えております。

最後になりますが、留学というこのような貴重な機会を与えてくださり、また、その後もサポートして下さる、外科学第二講座教授、天野 純教授。厳しい医療情勢の中、私を送り出してくださった外科学第二講座の医局の先生方。折に触れて、サポートして下さる外科学第二講座医局事務の皆様。また、私の仕事を献身的に支えてくれる夫と家族に心より感謝の意を表します。

(2012年9月)

(信州大学医学部外科学第二講座所属)